

株式会社ヴィオーラ

女性チームの企画開発による、女性が使いたくなるような保湿性を持ちふっくらとした今治タオルを使用したおしぼり「心」の生産効率化に取り組んだ

取り組みの経緯

県内最大手の貸おしぼり業を営む。創業は1962年。品質の高さには定評があったが、おしぼりの顧客の多くは飲食業のため、近年では少子高齢化やコストダウンにより、おしぼり市場は年々低下していた。さらに、「誰が使用したのかわからないものを使いたくない」という理由で、ペーパーおしぼりへの移行など、貸おしぼり離れが大きかった。

こうした状況を打開する一つの策として、特に女性が使いたくなるおしぼりを開発してサービスを提供することにより、新たなニーズと市場を開拓しようと、世界的なブランドである今治タオルを使用したおしぼり「心」が誕生した。「心」は、今治タオルならではの厚手で柔らかな手触りが特徴。通常のおしぼりの倍のボリュームがあり、従来のものとは

見た目も手にした感じも全く異なる高級感が感じられる。

しかし、従来の洗濯脱水機では、高級タオルならではのふんわりとした使い心地を提供することが難しく、タオル地を傷めずに洗濯できる特別仕様が不可欠だった。そこで、特別仕様の洗濯脱水機を開発して、生産を効率化させ、品質をよりアップさせることに取り組んだ。

事業の具体的内容及び効果

通常のおしぼり洗濯工程は、水位を低水位にして1分間に36回転の速度でドラムを回転させ、おしぼりタオルをたたき洗いで洗浄をする。この場合、汚れを落とす効果は大きい反面、今治タオルのせっかくの風合いの良い生地を傷めてしまう。それを避



高水位超低速洗いの場合、たたきの効果が得られないので洗浄力が弱い。そこで洗浄力を補うため気泡洗浄を行う。送風機で空気を送風し、ドラムの底から拡散する機構を通して水中に入れる。気泡が破裂するときに発生する超音波で繊維の奥に入った汚れが取りやすくなる。この気泡洗浄はタオルを起毛させる作用があり、タオルをさらにふんわりさせる効果もある。



「心」おしぼりの畳み方と巻き方
開いた状態でおしぼりの角が正面にくるように置く
両側の角を半分の位置辺りで畳む↓端から丸めて完成

株式会社ヴィオーラ

本社：〒310-0913 水戸市見川町2131-404
TEL.029-241-8251 FAX.029-243-7203
http://www.viola.co.jp
資本金：1,000万円
従業員数：180名（グループ含む）

飲食店向けレンタルおしぼり、法人向けレンタルおしぼり、病院・介護施設向けリネンサプライ、美容室エステサロンレンタルタオル

事業概要

日本文化のおもてなしの象徴であるおしぼり。おしぼり離れが進む女性に、癒しを味わってもらえるような最高のおしぼりを提供し、高い品質とブランド力で首都圏中心の最高グレードのユーザー獲得を目指す。

けるために、高水位の中で1分間に10回転という3分の1以下の回転速度で洗浄する、高水位超低速洗いを考案。これにより、タオルを泳がせるような状態になり、生地を傷めず風合いが良い仕上がりになる。特別仕様の洗濯脱水機の改造をメーカーに相談し、メーカー側で試作機を製作し試行錯誤を経て、洗濯脱水機MOX-50特別仕様が完成し、導入した。

また、「心」の畳み方と巻き方は高級感を出すために、従来とは全く異なっていた。従来のおしぼりは、耳を合わせるように二つに畳んで、端から丸めて完成だが、これだとせっかくのタグが隠れてしまい、さらにふんわり感も出ない。そのため、一つ一つ手作業で手間をかけて畳んで巻いていたが、これではほとんど生産性が上がらない。そこで特殊仕様の洗濯脱水機と同様に、高級おしぼり包装機タタミ方限定を開発して導入。以前手作業では1分間に3枚ほどしか生産できなかったが、機械導入後は1分間で10本ほどの生産が可能となった。

高級自動車販売会社、県外では証券会社などで利用されている。他にはない魅力ある商品のため、さまざまなところから引き合いがあり、年々顧客は増えているという。

今後は、通常商品の10倍以上という高価な高級おしぼりのため、より需要が見込まれる首都圏にどのようにして販路を広げていくかが課題である。頻繁に遠方までは足を運ぶことが難しいため、現在「心」専用のホームページの立ち上げを早急に進めているところだ。「たかがおしぼり、されどおしぼり。世界一のレンタルおしぼりを提供し続けていきたいです」と代表取締役藤本昌宏さんは意気込む。



厚手で柔らかな手触りと、表面にはハート模様を施し、女性を意識したデザインが特徴。スキンクリームなどに使われる天然うるおい成分を配合し、乾燥した環境でも皮膚に潤いを与え、瑞々しく保つ

事業成果の活用・今後の取り組み

客に本当の価値があるものを、こだわりを持って提供していきたいという思いから誕生した「心」。現在では、県内のベンツやレクサス、BMWなどの



藤本 昌宏さん
株式会社ヴィオーラ
代表取締役

「当社はおしぼりを50年以上提供し続けてきました。当初は何をしていいかわからず見よう見まねで上手いかわからないことも多く、『どうせ無理なんだ』と思うこともありましたが、諦めずに取り組んできたことで、いくばかりか良い会社になったのだと実感しています。現在でもものがくことが多いですが、やり続けることが達成する道だと思って取り組んでいます」